

● 質疑応答

問 コミュニティバスの利用者は非常に少ない。運行経費は国、県、市で運営されているということだが、今後どう維持管理していくのか。

答 住民福祉の上で重要ですが、利用率の低い所もあります。来年の運行については、市民の皆さまの要望や運行の現状により、今後検討させてもらうということです。

問 まちづくり基本条例の制定に対する附帯決議について、市民の責務を附帯するとは、どのような意味か。

答 住宅使用料などの未納額が年々増大している状況を鑑み、市民には税や使用料について支払う義務があり、そのことについて条例に定めるように求めたものです。

問 今後合併特例がなくなってくる。市民に対するサービス低下について議会はどうか考えているのか。

答 議会としても、国に交付

税の削減は少し引き延しをするとか、別な形で交付するよう、9月議会で議会の同意を得て、国へ意見書を提出する考えです。

問 太陽光発電事業は、借金で事業費をまかなうのか。

答 市の貯金である公共施設整備基金から一旦繰り出して、発電収入をもって、基金に戻すということです。

問 議員定数22人では多いと思う。議員削減を検討していただきたい。

答 いろんな議論をしながら22人としました。今後も議会内で、議員定数については協議をしていきます。

問 政務活動費については、地方交付税が削減され、職員の給料をカットしている状況で、政務活動費を出すのは厳しいのではないか。

答 政務活動費は支給していません。今後の調査、研究課題となつている段階であります。

問 議会基本条例を今後発展させるために、条例改正などを議会活性化委員会で協議していくのか。

答 議会の活性化を継続的に行っていくために設置してあります。この議会報告会も調査事項です。

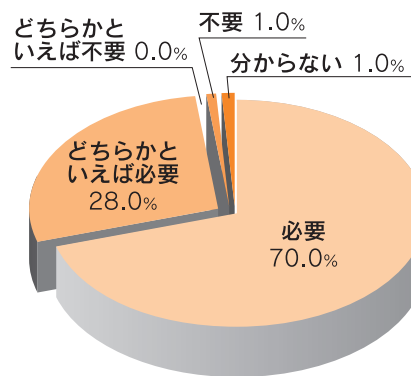
問 これから先、議会報告会をどういうふうと考えているのか。議会報告会を、対市民を中心に、こういう意見の場、学習の場として、とつていただければ、また参加したい。

答 議会基本条例に基づいて実施していますが、充実した取り組みとなるよう協議します。

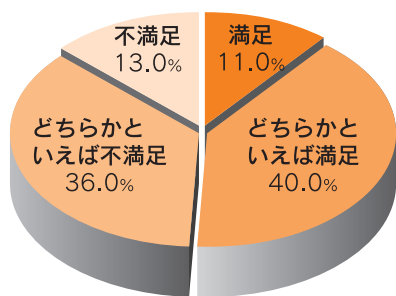
問 議会だよりで、議員の質問について、どういう背景があつて、こういう質問をされたか分かりづらい質問があります。もう少し詳しく掲載してもらいたい。

答 予算や字数の制約もありますが、謙虚に受け止めて、今後検討していきたい。

議会報告会の試みをどのように考えますか。



議会や議員の活動について満足していますか。



市民の皆さまから出された意見は、今後の議会活動に生かしたいと考えております。

なお、9月議会の本会議や委員会では、市民の皆さまから出された意見に関連して、各議員から活発な質疑が行われました。

初めての議会報告会を開催

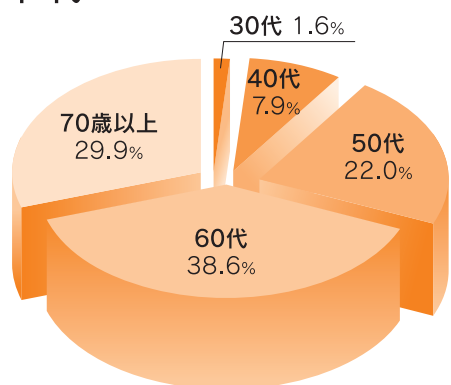


8月18日から27日にかけて第1回市議会報告会を8会場で開催しました。この取り組みは議会の活性化の一環で、「開かれた議会」の実現を目指し取り組んだものです。全議員22人が2班に分かれ、6月定例会の審議内容と議会改革の取り組みなどについて報告を行いました。

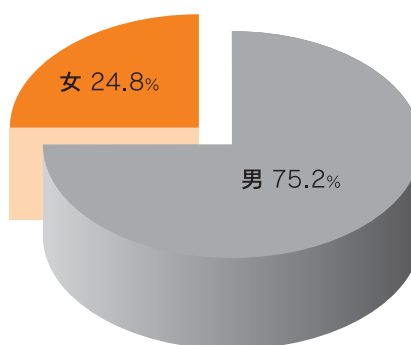
8会場で、延べ143人の市民の皆さまにご参加をいただき、活発な質疑や意見交換が行われました。そこで、主な質疑・回答、アンケートの結果について、ご紹介します。

開催日時	開催場所	開催日時	開催場所
8月18日（日）午後2時～	中央公民館	8月21日（水）午後7時～	朝地公民館
8月18日（日）午後7時～	中央公民館	8月22日（木）午後7時～	緒方公民館
8月19日（月）午後7時～	千歳支所	8月26日（月）午後7時～	犬飼公民館
8月20日（火）午後7時～	隣保館	8月27日（火）午後7時～	神楽会館

年代



性別



● アンケート結果